

小児血液がん学会

20220701 定時社員総会資料

## 倫理委員会

担当理事：奥山宏臣、副担当理事：瀧本康史

委員長：三井哲夫、副委員長：末延聰一、小野滋

外部委員：田代志門、増子孝徳

日本小児血液・がん学会倫理委員会（web 会議）

期日 2021 年 9 月 16 日

<協議事項>

1. 学会として以下につき何らかの指針を出すべきか？

① 未承認薬の臨床応用について

→各施設の責任の中で、考えていくのが妥当。学会としては、報告する指針を作成する方向。

② 学術集会で発表する症例報告について

- ・ 日本医学会連合会で症例報告なりの統合指針を作成中（『研究発表に当たっての共通倫理ガイドライン（略称 医共通指針）』）。
- ・ 2021 年の国の統合倫理指針は、「傷病の予防、診断又は治療を専ら目的とする医療は、倫理指針でいう「研究」に該当しないとしていて、症例報告で倫理審査とは、単に個人情報の保護がなされているかどうか位の議論。
- ・ 未確立の医療は、各施設の「高難度新規医療技術」と「未承認新規医薬品等」審査委員会、もしくは施設倫理委員会で審査を受け実施、報告する。
- ・ 適応外に伴う新規性で学会報告をする場合は、1 例でも臨床研究として施設での倫理審査が必要。

3). その他

今後の課題

指針のたたき台の作成、担当理事を通じての理事会への提言。

来年度の学術集会の募集に間に合わせるつもりで提言を。

以上